

## 安全データシート

## 【1. 化学品及び会社情報】

化学品の名称 : ランエース P-68 無りん  
 会社名 : 花王プロフェッショナル・サービス株式会社  
 住所 : (〒131-8501)東京都墨田区文花 2-1-3  
 担当部門 :  
 電話番号 : 03-5630-7141  
 FAX 番号 : 03-5630-7130  
 メールアドレス : ipv@kao.co.jp  
 緊急連絡先 : 03-5630-7141  
 推奨用途及び使用上の制限 : リネン用洗剤

## 【2. 危険有害性の要約】

## GHS分類

物理化学的危険性 : 分類基準に該当しない  
 健康に対する有害性  
   急性毒性(経口) : 分類できない  
   急性毒性(経皮) : 分類できない  
   急性毒性(吸入:粉じん・ミスト) : 区分4  
   皮膚腐食性/刺激性 : 分類できない  
   眼に対する重篤な損傷  
   /眼刺激性 : 区分1  
   呼吸器感受性 : 分類できない  
   皮膚感受性 : 分類できない  
   生殖細胞変異原性 : 分類できない  
   発がん性 : 分類できない  
   生殖毒性 : 分類できない  
   特定標的臓器毒性(単回暴露) : 区分3(気道刺激性・麻酔作用)  
   特定標的臓器毒性(反復暴露) : 分類できない  
   吸引性呼吸器有害性 : 分類できない  
 環境に対する有害性  
   水生環境有害性・急性 : 区分3  
   水生環境有害性・慢性 : 分類できない  
   オゾン層への有害性 : 分類できない

## GHSラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語 : 危険  
 危険有害性情報 : 重篤な眼の損傷  
   吸入すると有害(粉じん)  
   呼吸器への刺激のおそれ  
   眠気又はめまいのおそれ  
   水生生物に有害

## 注意書き

**【予防策】** : 粉じんの吸入を避けること。  
   屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。  
   環境への放出を避けること。  
   保護眼鏡/保護面を着用すること  
**【対応】** : 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。  
   吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休憩させること。  
   皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹸で洗うこと。  
   気分が悪い時は、医師に連絡すること。

- 【保管】 : 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。施錠して保管すること。
- 【廃棄】 : 産業廃棄物処理業者に委託する。  
水質汚濁防止法などの関連法規に適合するよう廃棄する。
- 【使用上の注意】 :

## 【3. 組成、成分情報】

化学物質・混合物の区別 : 混合物  
成分及び含有量

成分	含有量(%)	CAS 番号	官報公示整理番号(化審法・安衛法)
炭酸塩	非公開	非公開	登録有
非イオン界面活性剤	非公開	非公開	登録有
陰イオン界面活性剤	非公開	非公開	登録有
脂肪酸塩	非公開	非公開	登録有
水軟化剤	非公開	非公開	登録有

## 【4. 応急措置】

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させ、医師の診断を受けること。
- 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹸で洗うこと。外観に異常がある場合、医師の診断を受ける。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
- 飲み込んだ場合 : 吐かずに口をすすぎ、水を飲む等の処置をする。  
異常が残る場合は、医師の診断を受ける。

## 【5. 火災時の措置】

- 消火剤 : 水噴霧、粉末消火薬剤
- 使ってはならない消火剤 : 情報無し
- 特有の危険有害性 : 情報無し
- 特有の消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。消火作業は、可能な限り風上から行う。  
この製品自体は、燃焼しない。
- 消火を行なう者の保護 : 消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を着用する。

## 【6. 漏出時の措置】

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業には、必ず保護具(手袋・眼鏡・マスク等)を着用する。  
多量の場合、人を安全に待避させる。必要に応じた換気を確保する。  
風上から作業する。
- 環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 電気掃除機(真空クリーナー)、ほうき等を使用して回収する。  
粉塵が飛散しないようにして取り除く。
- 二次災害の防止策 : 情報無し

## 【7. 取扱い及び保管上の注意】

- 取扱い
- 技術的対策(局所排気、全体喚起等) : 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄ができる設備を設置する。
- 注意事項 : 眼への接触を避ける。粉塵を吸入してはならない。
- 安全取扱い注意事項 : 適切な排気換気装置を使用する。取扱い後はよく洗うこと。
- 接触回避 : 適切な保護具を着用すること。粉塵の発生を避ける。酸との接触を避ける。
- 保管
- 安全な保管条件 : 容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。  
直射日光を避け、湿気のない場所で保管する。  
酸性物質と一緒に保管しない。
- 安全な容器包装材料 : 情報無し

## 【8. ばく露防止及び保護措置】

- 設備対策 : 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄ができる設備を設置する。  
屋内作業の場合は、作業者が直接ばく露されない設備とするか、局所排気装置等により作業者がばく露から避けられるような設備とする。

管理濃度	: 設定されていない
許容濃度	
日本産業衛生学会	: 設定されていない <炭酸塩>第3種粉塵 2 mg/m <sup>3</sup> (吸入性粉塵) 8 mg/m <sup>3</sup> (総粉塵)
ACGIH	: 設定されていない <炭酸塩>10 mg/m <sup>3</sup> (総粉塵)
保護具	
呼吸器用の保護具	: 防塵用マスク
手の保護具	: 保護手袋 (ゴム製のもの等)
眼の保護具	: 保護眼鏡 (ゴーグル型)
皮膚及び身体の保護具	: 長袖・長ズボン作業衣
特別な注意事項	: 情報無し

## 【9. 物理的及び化学的性質】

物理的状态(物理的状态、形状、色等)	
外觀	: 白色粉末(淡黄色・白色の粒有)
臭い	: わずかに原料臭
pH	: 11.2 (1%水溶液)
臭いの閾値	: 情報無し
沸点、初留点及び沸騰範囲	: 情報無し
凝固点	: 情報無し
引火点	: 情報無し
燃焼又は爆発範囲の上限・下限	: 情報無し
蒸気圧	: 情報無し
比重(相対密度)	: 0.5~0.7g/mL(見掛密度)
溶解度	
水溶解性	: 溶解
溶媒溶解性	: 情報無し
n-オクタノール/水分配係数 (log Pow)	: 情報無し
自然発火温度	: 情報無し
分解温度	: 情報無し

## 【10. 安定性及び反応性】

反応性	: 情報なし
化学的安定性	: 通常の使用では安定。
危険有害反応可能性	: 自己反応性はない。
避けるべき条件	
(静電放電、衝撃、振動等)	: 情報無し
混触危険物質	: 情報無し
危険有害な分解生成物	: 情報無し
その他	: 情報無し

## 【11. 有害性情報】

急性毒性	
経口	
製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: 情報無し
経皮	
製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: 情報無し
吸入	
製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: (炭酸塩)ラット LC50 2,300mg/m <sup>3</sup> /2h=1.15mg/L/4h(エアゾール)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	
製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: 情報無し
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	
製品についての情報	: 情報無し

成分についての情報	: (炭酸塩)ウサギを用いた試験において、「刺激性な(not irritating)」=「強い刺激性(highly irritating)」と相反する結果(SIDS(access on July 2008))が出ている。その中の一つの試験で、非洗浄眼の場合全例に角膜、虹彩、結膜(発赤、浮腫)に症状が発生し、14日の観察期間終了時も症状が残り、ドライズの最大スコア平均(MMTS)が105と報告されている。また、別の試験の非洗浄眼では、暴露後1時間で角膜混濁を生じ重度の影響が7日まで持続し、ドライズの平均評点が角膜で3.8、虹彩で2であり、一部の動物で角膜パピルス及び円錐角膜を起こしていた。以上の結果は重篤で不可逆的眼損傷性を示している。
呼吸器感受性又は皮膚感受性	
呼吸器	
製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: 情報無し
皮膚	
製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: 情報無し
生殖細胞変異原性(変異原性)	
製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: 情報無し
発がん性	
製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: 情報無し
生殖毒性	
製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: 情報無し
特定標的臓器毒性、単回ばく露	
製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: (炭酸塩)ラット、マウスおよびモルモットを用いた試験において、吸入ばく露直後に呼吸障害を起こし、呼吸困難、および喘鳴音が認められ、3-4時間後に治まった(SIDS(access on July 2008))。一方、ラットに経口投与後の症状として運動失調、虚脱、嗜眠が記述され、生存例では5日目までに症状が消失している(access on July 2008))。また、経皮投与後24時間の間に嗜眠が観察されたが死亡の発生はなかったと記載されている((access on July 2008))。したがって症状には回復性がある。
特定標的臓器毒性、反復ばく露	
製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: 情報無し
吸引性呼吸器有害性	
製品についての情報	: 情報無し
成分についての情報	: 情報無し
その他	: 情報無し
<b>【12. 環境影響情報】</b>	
生態毒性(水生環境有害性(急性))	: (陰イオン界面活性剤)ダニオレリオ(ゼブラフィッシュ)LC50 96h : 1-10mg/L
残留性・分解性	: 情報無し
土壤中の移動性	: 情報無し
生体蓄積性	: 情報無し
オゾン層への有害性	: 情報無し
他の有害影響	: 情報無し
<b>【13. 廃棄上の注意】</b>	
残余廃棄物	: "取り扱い及び保管上の注意"の章を参照。 産業廃棄物処理業者に委託する。 水質汚濁防止法などの関連法規に適合するよう廃棄する。
<b>【14. 輸送上の注意】</b>	
国際規制	: 航空輸送はIATA及び海上輸送はIMDGの規則に従う。
国内規制	: 陸上輸送: 消防法に定められている運送方法に従う。 海上輸送: 船舶安全法に定められている運送方法に従う。 航空輸送: 航空法に定められている運送方法に従う。 "取り扱い及び保管上の注意"の章を参照。
輸送の特定の安全対策	: "漏出時の処置: 漏出時の措置"を参照。

及び条件 "取り扱い及び保管上の注意"の章を参照。  
容器の破損、漏れがないことを確かめる。  
荷くずれ防止を確実にを行う。  
該当法規に従い、包装、表示、輸送を行う。

## 【15. 適用法令】

## 国内適用法令

化学物質排出把握管理促進法	: 該当しない
労働安全衛生法	: 該当しない
毒物及び劇物取締法	: 該当しない
火薬類取締法	: 該当しない
高圧ガス保安法	: 該当しない
消防法	: 該当しない
化審法	: 該当しない
船舶安全法	: 該当しない
航空法	: 該当しない
海洋汚染防止法	: 有害液体物質(Z類)

## 【16. その他】

## 引用文献

- ・GHS対応ガイドライン ラベル及び表示・安全データシート作成指針、(社)日本化学工業協会、2012年6月
- ・製品安全データシート(各成分) 各原料メーカー

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。すべての化学製品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願いいたします。また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上で御使用ください。当製品安全データシートは、日本国内法規を基準に作成したものです。貴社が、弊社当該製品をそのまま、あるいは弊社当該製品を配合し、米国へ輸出する際には、事前に弊社担当者へご連絡お願いいたします。